


【件名】	小岩大橋長寿命化工事（床版補強）	【事務所名】	第五建設事務所	
【工事場所】	東京都江戸川区興宮町地内から同区南小岩五丁目地内まで	【受注者名】	ショーボンド建設株式会社東京支店	
【工期】	平成28年7月25日から平成30年3月14日まで	【主たる技術者名】	千田 峰生	

【工事概要】

工場製作工	84.193 t
工場塗装工	2,735 m ²
床版補強パネル設置工	71.088 t
既設床版補修工	1,943箇所
既設鋼板接着撤去工	4.652 t

【表彰理由】（※発注者側評価）

施工前に、3Dスキャンを用いて三次元的に橋梁を測量し、それに基づいて床版補強パネルを精度よく製作した。また、狭い足場内で既設鋼板接着部のうきの調査を根気よく行い、丹念に充填した。工事現場は、快適トイレの設置や魅力発信モデル工事見学会の開催など土建業の問題の解消に積極的に取り組んだ。地元町会への事前の説明を適切に行った。工場と現場との調整を密に行っており、工期に支障をきたさなかった。出来栄は管理基準を十分に満たすものであり、完了検査時は十分な説明がなされ、質問にも適切に対応していた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

吊足場上の狭隘な作業スペースで床版補強パネルを設置しなければならなかったため、部材の運搬設置等の施工に苦労をしました。

◇ 特に工夫した点

3Dスキャンによる橋梁全体の3次元計測結果を基に工場製作図面を作成し、正確な工場製作品を作り、現場で手戻りが出ないように努めました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

工場製作品が全て現場で整合し、限られた工期の中で設置が完了した際に、達成感を感じました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

本工事のような補修補強工事では橋の下での作業が多く、目立たない工事ではありますが、老朽化が進む社会インフラの長寿命化に貢献できるため、とても重要な工事だと思えます。



3Dスキャンによる橋梁計測状況